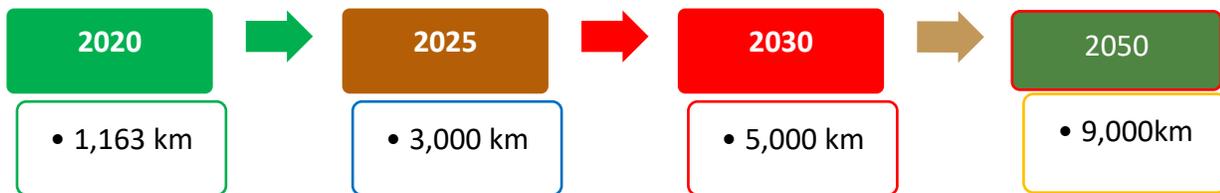


ベトナムの高速道路網整備計画

ベトナムでは多くのインフラプロジェクトが推進されていますが、中でも主要経済地域での高速道路建設が着実に進んでいます。2020年現在、ベトナムの道路総延長距離は約29.5万kmですが、その内、高速道路は全体の0.4%に相当する1,163kmにとどまっています。高速道路の多くは南北高速ルートに集中しています。現在、約916kの高速道路が建設中ですが、これによって2023年までに高速道路の総延長距離は全国で2,079kmとなる予定です。

交通運輸省の高速道路網整備計画案によると、高速道路の総延長距離は2025年までに約3,000km、2030年までに約5,000km、2050年までに約9,000kmとなっています（2050年までの土地利用計画は約56,017ha）。これにかかる2030年までの投資総額は約358億ドルの予定で、地方都市の約80%が高速道路に繋がる見込みです。

高速道路整備計画



当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

* 2050年までの総合計画

No	地域	新設 (km)	土地利用計画(ha)
1	北部内陸・山間地域	1,823	10,460
2	紅河デルタ地域	1,388	6,607
3	北中部・中部沿岸地域	2,420	16,407
4	中央高原地域	1,205	8,687
5	南東地域	936	6,737
6	メコン川デルタ地域	1,242	7,118
	合計	9,014	56,017

* 2021～2030年の期間

期間	新設 (km)	線路数	投資額 (100万ドル)
2021-2025	2,542	32	21,037
2026-2030	1,339	10	14,810
合計	3,881	42	35,846

国家予算からの投資額は投資額の約 60%

国家予算外の投資額は投資額の約 40%

為替レート(USD/VND) =23,000

出所：ベトナム交通運輸省

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

2021年7月9日

現在の高速道路



2021～2025年に建設予定の高速道路



2021～2025年の期間：約 2,542 km の高速道路を新規に建設

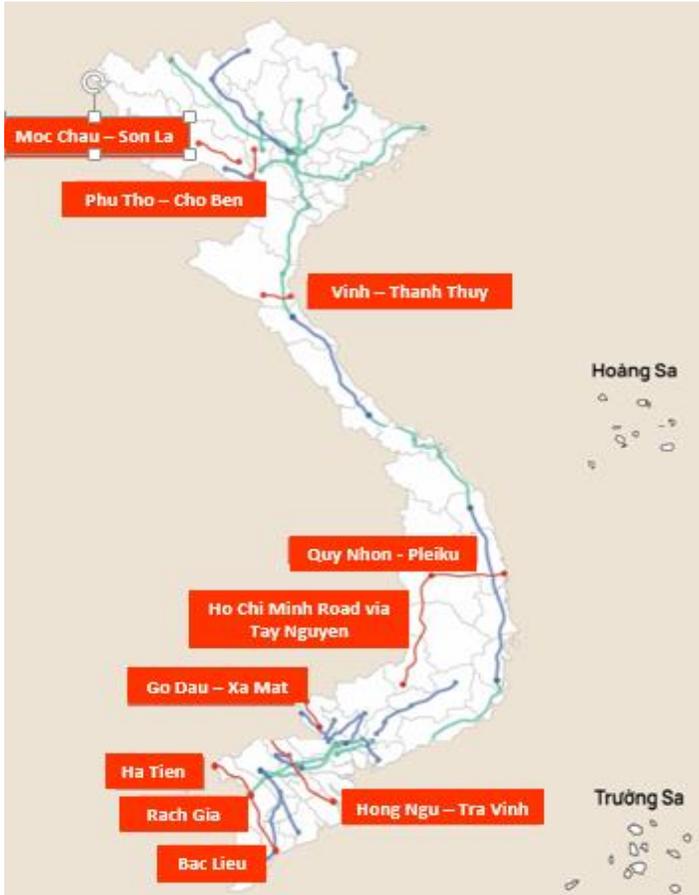
・全長 1,811km の東部地域南北高速道路の完成を目指し、投資を集中させる計画になっています。新規に推定延長距離 654km の中部地域での建設をすすめ、2021 年第 1 四半期までにその約 96%の敷地獲得を完了、第 2 四半期に建設が開始される予定です。

・その他の主要な投資対象地域はメコン川デルタ地域、北西部、中央高原地域、中南部です。これらは経済発展においては戦略的に重要視されていますが、輸送インフラが未整備の地域です。経済・輸送の専門家によると、同地域の輸送インフラが改善され大都市とを結ぶ高速道路が整備されれば、物流コストが削減され物資の輸送や商業活動が大きく促進されるとの見込みです。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

2021年7月9日

2026～2030年に建設予定の高速道路



ハノイ市環状4&5号線



ホーチミン市の環状4号線



2026～2030年の期間：約1,339 kmの高速道路を新規に建設

- ・主要都市であるハノイ市やホーチミン市の周辺は高速道路網の整備が中心です。投資が優先されるルートはハノイ市環状4号線（98 km）、ハノイ市環状5号線（200km）、ホーチミン市の環状4号線（105km）です。新規に環状道路を建設すれば、都心から郊外や近隣の地域への交通の流れが改善されると見込まれます。
- ・東西回廊：北はモクチャウからソンラに至る105kmのルート、中央高原地域はクイニョンからプレイクに至る160kmのルート、そしてメコン川デルタ地域は全長が約200kmのルートです。東西に

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

2021年7月9日

横断する運輸インフラは国内地方経済の発展だけでなく、ラオス、タイとの国境貿易発展に役立ちます。

投資額：投資総額は約 358 億ドルで、その内 2021～2025 年には約 210 億ドルを、2026～2030 年には約 148 億ドルを計画しています。国家予算からの投資額は全体投資額の約 50～60%を占め、残りは国家予算以外からの調達計画となっています。官民連携（PPP）方式、政府開発援助（ODA）方式などの利用が期待されていて、日本を含め国内外企業の参加を誘致しています。

現在、交通運輸省は上記の計画を効率的に推進するために、各地方自治体との連携を深めています。首相は、高速道路プロジェクトを計画通りに進めることを念頭に、道路の品質管理を徹底する一方で資金配分の効率化、工事関連の腐敗に対する厳正な対処を指示しています。

【写真提供：CPVN】

http : www.capital-am.co.jp

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。